信州関数解析シンポジウム　プログラム

日時　平成 25 年 3 月 14・15 日
場所　信州大学理学部　数理・自然情報合同研究室
後援　日本数学会

3 月 14 日（木）

13:30 － 14:15　縄田 紀夫（千葉大・PD）
Fundamental groups of C*-algebras

14:25 － 15:10　寺西 功哲（北大・D2）
一般化されたスピンボゾンモデルの自己共役性について

15:35 － 16:20　二口 伸一郎（北大・D1）
フェルミ場の系のスペクトル表示について

16:30 － 17:30　望月 清（首都大名誉教授）
Star-graph 上の Schrodinger 作用素に対するスペクトル・散乱問題について

19:00 －　　懇親会

3 月 15 日（金）

10:00 － 10:30　竹内 祐太（信大・M1）・林 大希
格子上の離散ラプラシアンのスペクトルについて

10:40 － 11:10　谷保 智哉（信大・M1）・河邊 淳
漸近平行移動可能性条件を用いたショケ積分表示定理の拡張

11:20 － 11:50　田中 亨（早稲田大・M2）
最小情報取得による密度演算子の固有値測定

13:00 － 14:00　黒田 成俊（学習院大名誉教授）

N 次元スペクトル測度のスペクトルに関する話題

14:30 － 15:15　臼井 耕太（北大・PD）

格子上の場の理論における伝搬関数のスペクトル表示について

15:25 － 16:10　清水 翔之（東北大・研究員）

On the scattering theory for non-relativistic infinitely many boson systems

世話人　佐々木 格（信州大学理学部）（代表）

大野 博道（信州大学工学部）

鈴木 章斗（信州大学工学部）

松澤 泰道（信州大学教育学部）